

令和２年度使用第９地区教科用図書決定理由

第９地区教科用図書採択教育委員会協議会

第９地区に送付された教科用図書見本並びに教科書編集趣意書、北海道教育委員会作成の採択参考資料、第９地区教科用図書調査委員会作成の調査研究報告書並びに各調査委員会委員長への質疑等をもとに、第９地区教科用図書採択教育委員会協議会において総合的に審議を行い、令和２年度から使用する教科用図書について、次の理由により全会一致で決定した。

小学校教科用図書

国語	国語	光村図書出版	知識及び技能の内容について、例えば第３、４学年では、ことわざや故事成語の意味を国語辞典などで調べ、昔から言い伝えられてきた言葉に触れる活動などを取り上げており、活動を楽しみながら、言葉の意味や由来について学ぶことができるようになっているなど、伝統的な言語指導が優れている。 「学習」で読みの学習過程を明示したり（第２～６学年）「学習の進め方」で明確な見通しをもって学ぶことができるようにしたりする活動（第２～６学年）など、児童が主体的に学習に取り組めるように工夫されている。 北海道とかかわりのある内容を取り上げている資料等の数が多い。
	書写	光村図書出版	原稿用紙に書く学習（第２学年）や短歌を作って書く学習（第６学年）などの国語の学習との関連が図られており、児童の学習意欲が高まるように工夫されている。 国語と書写は深いつながりがあり、国語との連動を考慮すべき。 学習過程をわかりやすく示した「学習の進め方」を掲載したり（全学年）、教材ごとに学習内容についての自己評価欄を設けたり（全学年）するなど、児童が主体的に学習に取り組めるように工夫されている。
社会	社会	教育出版	地域社会に関する内容について、第４学年において、地震や火山の噴火などの自然災害から人々を守る活動について調べたり、伝統芸能や新田開発など、地域の発展に尽くした人々について調べたりする活動を通して、地域社会に対する誇りと愛情、地域社会の一員としての自覚を養うような学習活動を取り上げるなど、身近な内容が多い。 内容の構成・排列について、例えば第５学年では、我が国の国土の様子と国民生活について、気候に特色のある地域に住む人々の生活、地形に特色のある地域に住む人々の生活の事例を取り上げるなど、地域の実態に応じて取り扱う内容を選択できるよう構成し、系統的・発展的に学習できるように工夫されている。
	地図	帝国書院	写真やイラスト等の多様な表現を用いたり、北海道の食材を使ってカレーライスを作るために、北海道の野菜の産地を調べたりするなど、北海道についての身近な内容が多く取り上げられ、児童の学習意欲を高めるように工夫されている。 「地図マスターへの道」を設けることにより、児童の興味・関心を高めたり、教師役のキャラクターの問いかけによって、学習活動を促したりするなど、児童が主体的に学習に取り組めるように工夫されている。
算数		教育出版	内容の構成・排列については、例えば、第６学年では、文字を用いた式の学習の後に、比例の関係や反比例の関係の学習を取り扱い、系統的・発展的に学習できるように工夫されている。 授業開きの特設教材で問題解決の楽しさを味わうことを促したり、典型的な誤答の見られる問題に「考えるヒント」を掲載し、解決の着眼点を与えたりするなど、児童の学習意欲を高めるように工夫されている。 「主体的・対話的で深い学びのモデルページ」で学習の進め方を示したり、「算数のミカタ」で数学的な見方を促したりするなど、主体的に学習に取り組めるように工夫されている。

理 科		東京書籍	主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応について、学習課題を設定し、見通しをもたせ、実験の結果をもとに考えを広げたり深めたりする活動ができるように工夫されている。 コラム「理科のひろば」では、学習内容が社会に生かされていることを紹介し、理科を学ぶ意義をとらえられるようにしたり（全学年）、北海道の有珠山が噴火する様子の写真を掲載したり（第6学年）するなど、児童の学習意欲を高めるように工夫されている。 特集ページの「私の研究」では、研究テーマの決め方、調べ方、まとめ方などを示したり、「学んだことを振り返ろう！」では、1年間で学習した内容を振り返りながら学習できるようにしたりするなど、児童が主体的に学習に取り組めるように工夫されている。
生 活		教育出版	内容の構成・排列については、コラム「はってん」で理科、社会科とのつながりを位置付け、中学年以降の教育との接続を図るなど、系統的・発展的に学習できるように工夫されている。 冬の行事として「さっぽろ雪まつり」を取り上げ、季節ごとの行事に気付かせたり（下巻）、キャラクターが児童と同一視線で試行錯誤したり（全学年）するなど、児童の学習意欲を高めるように工夫されている。 各単元の最初にインデックスを配置したり（全学年）、「もしも」のページを示したり（全学年）、自己評価や振り返りを示すなど、児童が主体的に学習に取り組めるように工夫されている。
音 楽		教育芸術社	内容の構成・排列について、リズムづくりの学習の後に、口唱歌の組み合わせや、反復・変化を使ったリズムアンサンブルをつくる学習を取り扱ったり、音楽の仕組みを生かした音楽をつくったりする学習の後に、声の響きの重なりを生かしたボイスアンサンブルをつくる学習を取り扱うなどして、系統的・発展的に学習できるように工夫されている。 裏表紙に子どもが郷土芸能を受け継いで活躍している写真や、該当ページに演奏家のメッセージを掲載したり、北海道民謡の「ソーラン節」を鑑賞教材として取り上げたりするなど、児童の学習意欲を高めるように工夫されている。 巻頭の「音楽の木」や巻末の「ふり返りのページ」を掲載したり、各ページに学習のねらいや音楽を形づくっている要素を示したりするなど、主体的に学習に取り組めるように工夫されている。
図 画 工 作		日本文教出版	内容の構成・排列については、材料や方法について、学校や地域の実態に応じて取り扱う内容を選択できるように構成し、発展的・系統的に学習できるように工夫されている。 「教科書・美術館」に、「あみのもりのいきもの（北海道）」（第1, 2学年下）や「日ノ浜遺跡出土の動物土偶（市立函館博物館）」（第5, 6学年上）を掲載するなど、児童の学習意欲を高めるように工夫されている。 題材ごとに三つの育てたい資質・能力を示した「学習のめあて」を掲載したり（全学年）、学年に合わせ、文字の大きさを調整したり（全学年）するなど、使用上の便宜が図られている。
家 庭		開隆堂出版	主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習について、「ソーイングはじめの一步」において、学習課題を設定し、見通しをもたせ生活への工夫に生かす方法を考え実践し、自分の考えを根拠や理由を明確にして分かりやすく説明・発表するなど、考えを広げたり深めたりする活動が取り上げられている。 マークやコラム欄を掲載することによって興味・関心をもたせたり、チェックリストを掲載し学習活動を促したりするなど、児童の学習意欲を高めるように工夫されている。
体 育	保 健	東京書籍	内容の排列について、第3, 4学年は、思春期の体の変化の学習においても同様の学習活動ができるように工夫されている。第5, 6学年は、自分から他者へと考える視野を広げられるよう系統的・発展的な学習の工夫がされている。 全学年、単元のはじめに目標や学習内容を示したり、課題の解決に結び付く視点などをキャラクターの吹き出しで示したりするなど、児童が主体的に学習に取り組めるように工夫されている。

外国語	英語	開隆堂出版	「聞くこと」「読むこと」「話すこと」「書くこと」の習得についてバランスが良い。 内容の排列について、第5学年では、あこがれの人や町の紹介、第6学年では、将来の夢や中学校でしたいことの発表を取り扱うなど、工夫されている。 「Let's Sing」や「Let's Chant」を取り上げたり（全学年）、「Let's Try」等のペアやグループ活動による実際にコミュニケーションを図る機会を設けたり（全学年）するなど、児童の学習意欲が高まるように工夫されている。 全ての児童にとって、読みやすいフォントとなるよう配慮したり（全学年）、識別しやすい配色を用いたり（全学年）するなど工夫されている。
道徳		光村図書出版	内容の構成・排列について、言語活動では「キャラクターによる問いかけ」等を配置し、問題解決的な学習では「考えよう・話し合おう」を配置し、体験的な学習では「演じて考えよう」を配置し、体験的行為や活動を通じて学んだ内容から道徳的価値の意義などについて考えを深めるように工夫されている。 自らを振り返るための工夫については、「学びの記録」を配置し、自らの道徳的な成長を実感したり、新たな課題や目標をもったりすることができるようになっている。

国語	国語	光村図書出版	学習意欲を高める工夫については、読書に親しむ態度を養うことができるよう、全学年において、読書教材の後に「読書案内」を掲載している。 主体的に学習に取り組むことができるような工夫については、学び方を確かめることができるよう、教材でどのような力を身に付けるかを示した「学習」や「目標」を全学年に設けている。 使用上の便宜については、全ての生徒が学習しやすいよう、判別しにくい色の組合せは行わないなどの工夫がされている。また、「桜守三代」・「流水と私たちの暮らし」など、北海道にかかわる教材を取り上げている。
	書写	光村図書出版	学習意欲を高める工夫については、「さくらさくら」や「平家物語」、「枕草子」など、国語科との関連を図った教材を掲載している（全学年）。 主体的に学習に取り組むことができるような工夫については、学習の進め方について、「目標」、「学習の窓」、「学習を振り返る」の三段階に分けて学習内容や手順を示している（全学年）。 使用上の便宜については、生徒が3年間の学習の見通しをもつことができるよう、3学年を合わせて一冊の合本としている（全学年）。また、全ての生徒が学習しやすいよう、明確に識別できる色の組合せにするなど工夫されている。
社会	地理的分野	教育出版	生徒の学習意欲を高める工夫については、次のようになっている。 ・北海道の自然環境を生かしたくらしや農業の特色等、「自然環境を中核とした考察」から北海道を取り上げている。 ・アイヌ語に由来する主な地名やアイヌの人たちの歴史・文化の継承の取組を考察する資料を掲載している。 主体的に学習に取り組むことができるような工夫については、次のようになっている。 ・「地理にアプローチ」で、地図等の見方を身に付ける活動を工夫している。 ・「読み解こう」で、資料を読み取り、考えを深める活動を工夫している。 教科書の見方や使い方について説明するページを設けたり、巻末に用語解説や世界の家畜の写真に掲載したりするなど、使用上の便宜が図られている。
	歴史的分野	帝国書院	学習意欲を高める工夫については、次のようになっている。 ・アイヌの人たちの歴史や文化について、「アイヌオムシャ」の図版を取り上げている。 ・江戸末期から明治初期の北海道の様子について、「屯田兵の出身地」の資料を取り上げている。 主体的に学習に取り組むことができるような工夫については、次のようになっている。 ・「技能をみがく」において、レポートのまとめ方や発表の仕方を提示している。 ・「資料活用」において、資料を読み解く課題を提示している。 学習を深めることができるよう、巻頭に「日本各地の伝統行事と祭り」、巻末に「日本地図の歴史」等を掲載するなど、使用上の便宜が図られている。
	公民的分野	教育出版	学習意欲を高める工夫については、次のようになっている。 ・各章の導入に、学習の見通しをもたせる「はじめに」のページを設けている。 ・倶知安町の「みんなで親しむ雪条例」を掲載し、北海道の事例から地方自治を考察するように工夫されている。 主体的に学習に取り組むことができるような工夫については、次のようになっている。 ・広い視野から学習を深めることができるよう、「読み解こう」や「公民の窓」を設けている。 ・よりよい社会の形成に参画する意欲や態度が高まるよう、各章に学習を深める話題を提示する「読んで深く考えよう」を掲載している。 巻頭に年表「日本と世界の歩み」を掲載し、分野間の学習の関連付けをするなど、使用上の便宜が図られている。

社 会	地 図	帝 国 書 院	学習意欲を高める工夫については、次のようになっている。 ・自分の住む市町村の様子を詳しく調べることができるよう、北海道の南部及び北部の地域別詳細図や札幌市中心部の資料図を掲載している。 ・北海道についての興味・関心を高めることができるよう、釧路湿原や開拓の歴史とアイヌ語に由来する地名の資料図を掲載している。 主体的に学習に取り組むことができるような工夫については、次のようになっている。 ・地図を活用し調べる方法や学習課題を「やってみよう」の囲みで示している。 ・地域の地理的事象を読み取る着眼点を「地図をみる目」の囲みで示している。 巻末に日本と世界の資料図や196か国及び47都道府県の統計をまとめて掲載するなど、使用上の便宜が図られている。
数 学		教 育 出 版	学習意欲を高める工夫については、学習したことの良さを考えさせる場面や章末に学習の感想を書かせる場面を設けたり、巻末に、授業で切り取ったり直接書き込んだりして活用できるような作業用の厚紙を設けている。 主体的に学習に取り組むことができるような工夫については、既習事項で定着できていない内容を前ページで確認できる「もどって確認」や生徒の興味・関心に応じて取り組むことができる「チャレンジコーナー」を設けている。 使用上の便宜については、問題ごとに観点別学習状況評価の各観点を自己評価できるように「章の問題」を設けている。
理 科		教 育 出 版	学習意欲を高める工夫については、次のようになっている。 ・コラム「ハローサイエンス」において、日常生活との関連や科学の話題を紹介。 ・コラム「わたしのレポート」において、防災の取組である「防災マップ」を紹介。 主体的に学習に取り組むことができる工夫については、次のようになっている。 ・巻末の「自由研究」で自由研究の方法や自由研究のテーマを掲載している。 ・学習内容を復習できる確認問題や活用問題を設けている（全学年）。 使用上の便宜については、次のようになっている。 ・「思い出そう」マークを付し、既習事項を示している（全学年）。 ・安全の配慮が必要な場面では、「注意」マークを付し、注意文を朱字で掲載。
音 楽	一 般	教 育 出 版	学習意欲を高める工夫については、北海道の題材を提示したり、基礎的な事項の理解や確認ができる項目を掲載している。 主体的に学習に取り組むための工夫については、鑑賞の活動において紹介文を書いたり、学習活動のヒントを「吹き出し」で掲載したりするなどの言語活動の充実を図るための工夫されている。また、「創作」の活動においては、自己の表現意図を曲想とかかわらせて創造性をはぐくむとともに、身近にある楽器で音を確認しながら学習を進めている。 使用上の便宜については、各学年で学習した〔共通事項〕を示したり、学習参考資料を掲載している。
音 楽	器 楽	教 育 出 版	学習意欲を高める工夫については、多様な音楽への興味・関心が高まるように、幅広いジャンルの演奏家の写真とメッセージを巻頭に掲載している。また、多様な音楽に触れることができるように、様々な日本の横笛に関する内容などを扱い、クラシックからポピュラー、我が国の伝統音楽、諸外国の民族音楽など、様々なジャンルから選曲している。 主体的に学習に取り組むことができるような工夫については、キャラクターの「吹き出し」において学習活動のヒントを掲載したり、合奏曲の随所において「演奏のポイント」を示したりしている。また、グループ活動等によって学習を進めることができるようにしたり、個人の創造性を培うことができるようにしたりしている。 使用上の便宜については、巻末に各学年で学習した〔共通事項〕を示したり、学習参考資料としてリコーダーの運指表やギターのコード表などを掲載したりしている。また、学習内容を目次で多色で色分けして教材を分類するなどし、学習内容と各教材との関連に配慮している。さらに、全ての生徒が学習しやすいよう、判別しやすい配色やレイアウト、文字の大きさにするなど、工夫されている。

美術	日本文教出版	学習意欲を高める工夫については、次のようになっている。 ・デザインの意味を考える題材で発想や手法の参考として、社会で活躍しているデザイナーのインタビューを紹介している。(第1学年)。 使用上の便宜については、次のようになっている。 ・各題材の内容を「絵や彫刻など」、「デザインや工芸など」、「資料」ごとに色で示している。(全学年) ・全ての生徒が学習しやすいように、判読しやすい文字の大きさやレイアウトにするなど工夫されている。
保健体育	東京書籍	学習意欲を高める工夫については、次のようになっている。 ・助産師のメッセージなど章末資料として掲載している。 ・学習を深める「読み物」や「保健体育クイズ」を掲載している。 主体的に学習に取り組むことができるような工夫については、次のようになっている。 ・「やってみよう」、「生かそう」において、学習課題を提示している。 ・学習のヒントやポイントを伝えるキャラクターを掲載している。 使用上の便宜については、次のようになっている。 ・巻頭でブレインストーミングやロールプレイングなどの学習方法や留意点を掲載している。 ・一単位時間の学習内容のキーワードや解説を掲載している。 ・全ての生徒が学習しやすいよう、判読しやすいフォントにするなど工夫されている。
技術・家庭	技術分野	学習意欲を高める工夫については、次のようになっている。 ・各編始めに、各内容に関する「技術の歴史」を設けている。 ・各見開きの下に、「豆知識」を設けている。 主体的に学習に取り組むことができるような工夫については、次のようになっている。 ・複数の実習例を示している。 ・「～みよう」マークで学習の課題を示している。 使用上の便宜については、次のようになっている。 ・各ページの上段に、見出しを付けている。 ・実習等で安全に活動できるよう「安全」マークを示している。 ・全ての生徒が学習しやすいよう、識別しやすい配色にするなど工夫されている。
技術・家庭	家庭分野	学習意欲を高める工夫については、次のようになっている。 ・著名人や専門家の話を掲載したり、実物大の食品例を示したりするなど、学習内容についての課題意識や興味・関心をもたせている。 ・「豆知識」を掲載したり、キャラクターが学習のポイントを促したりしながら、生徒が親しみをもって学習をできるようにしている。 主体的に学習に取り組むことができるような工夫については、次のようになっている。 ・生徒が必要に応じて調べたり、確認したりしながら学習を進めることができるよう、教科書の記述を補足する図・表や「ミシンの使い方」などの小学校で学習した基礎的・基本的な内容を想起する資料を掲載している。 ・学習課題を解決する際に、本文の内容より深く理解する上で参考となる内容に「参考」のマークを付けて掲載している。 使用上の便宜については、次のようになっている。 ・巻頭に、家庭分野の学習内容や学習の進め方、教科書の使い方を掲載し、生徒が3年間の学習の見通しをもつことができるようにしている。 ・今日的な課題に関する学習内容に「消費・環境」「防災」などのマークを付けることや、キャラクターが学習内容についてつぶやくなど、多様な視点から学習できるようにしている。 ・全ての生徒が学習しやすいよう、判読しやすい配色にするなど工夫されている。
外国語	開隆堂出版	学習意欲を高める工夫については、巻末に「英語で『できるようになったこと』リスト」を設け、学習を振り返らせるのなど、CAN-DOリストに対応した評価ができるよう工夫している(全学年)。 主体的に学習に取り組むことができるような工夫については、複数の「Program」の文法事項をまとめることができる「英語のしくみ」を設けている(全学年)。 使用上の便宜については、巻末に学習した「単語と熟語」(全学年)や「英語の音とつづり」(第1学年)、「不規則動詞活用表」(第2、3学年)などのページを掲載している。

小・中学校特別支援学級教科用図書（一般図書）

特 別 支 援	リーブル	「しりとりしましょ！ たべものあいうえお」 食べ物や飲み物のイラストのしりとりを通して、言葉の響きやリズムに親しみ、文字に親しめるよう構成されている。 巻末には、索引の一覧、楽譜つきの歌が掲載されており、様々な場面で言語活動に使用できるよう考慮されている。 子どもになじみ深い食べ物や飲み物で構成されており、楽しみながら食べ物の名前を学ぶことができるように工夫されている。
	偕成社	「おれたち、ともだち！」絵本 ともだちや」 きつねと森の動物たちとの様々なかかわり方の違いを通して、情景や場面の様子、心情などが想像できるよう構成されている。 起承転結が分かりやすい物語であり、子どもが楽しみながら読み進めることができるよう配慮されている。 挿絵の色彩が鮮やかで、子どもの興味・関心を高めるように工夫されている。
	合同出版	「絵でわかる こどものせいかつずかん3 おでかけのきほん」 場面別の基本的な生活習慣を学ぶことにより、身の回りの生活に対する関心が高まるよう構成されている。 外出時の準備や行き先別など20の場面が見開きページに簡潔な説明とイラストで構成され、理解しやすいよう配慮されている。 明るい色彩でイラストと、平仮名の説明文で書かれており、子どもが内容をイメージしやすいように工夫されている。
	旺文社	「学校では教えてくれない大切なこと（2） 友だち関係（自分と仲良く）」 様々な場面別に、自分自身や身近な人々とのかかわりなど、友達と仲良くすることについて気付いたり、理解したりできるよう構成されている。 学校や家庭で実際に経験することの多い場面が例示されており、生活経験に応じて学習できるよう配慮されている。 子どもが身近に感じられる登場人物やストーリーがマンガで描かれており、興味・関心を引くように工夫されている。
	旺文社	「学校では教えてくれない大切なこと（6） 友だち関係（気持ちの伝え方）」 子どもが感じる気持ちの解説を通して、身近な人々とのかかわりなど、気持ちの伝え方について理解し、表現できるよう構成されている。 子どもが経験する場面と関連付けて例示されており、生活経験に応じて学習できるよう配慮されている。 子どもが身近に感じられる登場人物やストーリーがマンガで描かれており、興味・関心を引くように工夫されている。
	婦人之友	「よくみるよくきく よくする絵本 たべものとかからだ」 人の体のつくりのうち、消化器に関する説明を通して、動物の活動や成長に関する学習ができるよう構成されている。 人の体の仕組みや習慣が、身近な動物などと比較されており、興味や関心をもって学習することができるよう配慮されている。 文章が平仮名と片仮名で書かれており、子どもにも読みやすいよう編集されている。
	ポプラ社	「おととあそぼうシリーズ31 おてほんのうたがながれるてあそびうたえほん」 手遊び歌を聴きながら音楽に楽しく関わり、音楽に親しむ態度を養い、豊かな情操を培うよう構成されている。 見開きページに歌詞と手遊びの手順が明るい色彩の挿絵で描かれており、子どもが興味・関心をもてるよう配慮されている。 曲の選定や歌とカラオケを選択するボタンが分かりやすいアイコンで示され、操作しやすいように工夫されている。
	金の星社	「おてつだいの絵本」 家庭の中の自分の役割と家庭生活についての基礎的な理解ができるよう場面別に「おてつだい」の例が示され、生活に必要な基本的な技能に気付くように構成されている。 具体的な手立てやマナーがイラストと文で説明され、子どもがイメージしやすいよう配慮されている。 イラストを多く用いた紙面構成であり、様々な生活年齢の子どもが見通しをもって理解できるように工夫されている。

特 別 支 援	開隆堂出版	「職業・家庭 たのしい家庭科 わたしのくらしに生かす」 衣食住に関する問いについて考えることを通して、家族や自分の役割等について理解できるよう構成されている。 1 項目 4 ページの中に記述欄が設けられるなど、生徒が主体的に学習できるよう配慮されている。 各項目は、ルビ付きで読みやすい文章による解説を基本に、写真やイラストなども活用して子どもに分かりやすいように工夫されている。
	東洋館出版社	「くらしに役立つ家庭」 家庭分野で学習する「家族・家庭生活」「衣食住の生活」「消費生活・環境」の内容を系統的に学習できるよう構成されている。 学んだことを振り返る問いが掲載されており、自分の生活に生かすことができるよう配慮されている。 各章は、文章による解説を基本に、写真やイラストを活用して子どもに分かりやすいように工夫されている。